

青少年育成委員会 事業計画

委員長 渡辺 大和

1 子供達を取り巻く環境や問題が時代と共に様変わりしている昨今、特に少子高齢化による生産年齢世代の減少、IoT化によるビジネススタイルの変化などにより、今の子供達が身に付けなければいけない知識や能力は膨大なものになり、夢や目標を持ちづらい時代になりつつあります。そんな時代の黎明期だからこそ和の心を備えた、いつの時代にも力強く生き抜いていける青少年の育成が求められます。

6 まずは、思春期を迎える年代の子供達が道徳心について学び考え、実行できるようになるために、行政や学校と連携しながら調査・研究を行うことで、効果的な発信が可能となります。そして、他人を思いやる心や感謝の気持ちの大切さを学ぶために、様々な意見や考え方に触れる事が出来るような公開例会をすることで、道徳心の醸成に繋がります。さらに、子供達に変化の激しい社会に対応する力をつけてもらうために、我々が積極的に子供達へ呼びかけて、他者との対話の大切さを学んでもらいます。また、子供達とたくさんの意見を議論するために、子供達の声聞き新しい発想力や自主性・協調性を伸ばし、今まで以上に心豊かに成長し自信を持って社会に巣立terような機会を設けます。そして、子供達が夢や希望、柔軟な心を持ち自信をつけて成長してもらうために、子供は心豊かに挑戦する事への気持ちの重要性とともに、大人はしっかりと時には厳しく愛情をもって子供を見つめる事ができる講演会を行うことで、大人と子が共に成長していく中で必要な生きる力の醸成に繋がります。

18 これからの未来を担う子供達が目標を持ち、和の心を身につけることで、夢に向かって生きる力を身につけることができ、この地域の未来をより良い社会に創造出来ることを確信しています。

21

22 <事業計画>

- 23 1. 無限の可能性を秘めた子供達の「生きる力」の醸成に関する事
- 24 2. 道徳教育の調査・研究に関する事
- 25 3. 新入会員・賛助会員・協賛企業の情報提供及び拡大に関する事
- 26 4. 自己成長の機会を得るための各種大会・事業への積極的な参加・参画に関する事
- 27 5. なかつ100km徒歩の旅へのサポートに関する事
- 28 6. その他各号に関する事